

学校番号	318
------	-----

令和5年度 美術科

教科	芸術	科目	美術 I	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「高校生の美術 I」 (日本文教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「絵画」「彫刻立体」「デザイン」「版画」「映像メディア表現」など幅広い美術の表現分野の基礎的な学習をし、感性や造形感覚を高め実感的に理解できるように学習します。</li> <li>・一人ひとりの思いや感じ方、見方が違います。 作品を通して表現形式の特性や形体・色彩などを知ることによって、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。</li> <li>・他者と違った見方や感じかたを「鑑賞」で共有することにより自分の表現を更に深めていきます。</li> </ul>
---

2 学習の到達目標

<p>美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。</p>
---

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</li> <li>・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方深めたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

※令和4年度以降入学生用

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	オリエンテーション	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> </ul> <p>教科書や PC を参考に、「美術の I」の学習イメージや目標を見つける。</p>	<p>a:美術の多様な表現に関心を持ち、今後の学習や制作の意欲を高めている。</p> <p>a:対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・活動の様子</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>
	はめこみ絵画	<p>【絵画】 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆で描く</li> </ul> <p>画用紙に描かれた「枠」の形状をいかして鉛筆でイメージ豊かに表現する。 教科書・PC使用。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・完成レポート</li> <li>・相互鑑賞</li> </ul>	<p>a:意図に応じて鉛筆の特性をいかしている。</p> <p>b:表現形式の特性をいかし濃淡や構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c:主体的に絵画表現の創造活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・完成レポート</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>
	色彩基礎	<p>【デザイン】 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色の三原色について</li> </ul> <p>3原色で12色相環図をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トーン表をつくる</li> </ul> <p>3原色、白、黒を混色しトーン表をつくる。</p>	<p>a:意図に応じてアクリル絵の具の特性をいかしている。</p> <p>b:目的や条件、美しさなどを考え生成している。</p> <p>c:主体的にデザインの表現の創造活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>
2 学期	色彩基礎・【応用】四季とカタチ	<p>【デザイン】 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなカタチを考え画面分割をする。</li> <li>・色彩・配色計画をたてる。</li> <li>・アクリル絵の具を使用し「ベタ塗り」で仕上げている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・完成レポート</li> <li>・鑑賞レポート</li> </ul>	<p>a:アクリル絵の具の特性をいかしている。</p> <p>b:条件や形や配色などの働きを考えながら構想を練り色彩計画を練っている。</p> <p>c:自分の作品について表現の工夫や伝えたいことを他者へ伝えたり、他者の制作意図を理解し深めたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・発言内容</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・完成レポート</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>

※令和4年度以降入学生用

	カラフルピーマン	<p>【彫刻・立体】 【絵画】</p> <p>【デザイン】</p> <p>【映像メディア表現】</p> <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デッサン 本物そっくりに描く。</li> <li>・造形 石粉粘土でピーマンとそっくりにつくる。</li> <li>・アイデアスケッチ 資料やPCを使用し、デザイン案を考える。</li> <li>・着色計画</li> <li>・撮影 作品を好きなところに作品を配置し撮影をします。</li> <li>・完成レポート</li> <li>・展示</li> <li>・相互鑑賞</li> </ul>	<p>a:モチーフの造形的な特徴をよく観察し表現できている。</p> <p>a:意図に応じて鉛筆や、粘土等の特性をいかしている。</p> <p>a:表現方法を工夫し、目的や計画をもとに創造的に表している。</p> <p>b:造形的なよさや美しさを感じとりながら、表現の工夫を深めている。</p> <p>b:自分らしい表現は何かをかんがえアイデア練られている。</p> <p>c:自分の作品表現について文章および言葉であらわすことができている。また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・アイデアスケッチ</li> <li>・活動の様子</li> <li>・ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作途中の作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・発言内容</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・完成レポート</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>
3学期	オリジナルバッグ制作	<p>【デザイン】 【版画】</p> <p>【鑑賞】</p> <p>「ステンシル技法」によるオリジナルバッグをつくらう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアスケッチ デザイン案を考える</li> <li>・シートをカット</li> <li>・着色作業</li> <li>・発表と鑑賞</li> </ul>	<p>a:意図に応じて材料や用具の特性をいかしている。</p> <p>a:表現方法を工夫し、目的や計画をもとに創造的に表している。</p> <p>b:デザインの効果、表現方法の工夫をして目的や計画を基に表現している。</p> <p>c:自分の制作意図や表現の工夫、よさについて文章および言葉であらわすことができている。また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・アイデアスケッチ</li> <li>・活動の様子</li> <li>・ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・発言内容</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品</li> <li>・活動の様子</li> <li>・完成レポート</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>
	日本の文化とアニメーション	<p>【鑑賞】【映像メディア表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『頭山』を鑑賞する。</li> <li>・ワークシート アニメーション、漫画、絵巻物についてまなび、表現の特徴について考える。</li> <li>・グループで学習の振り返りを行う。</li> </ul>	<p>a:意図に応じて映像メディア機器等の特性を生かしている。</p> <p>b:感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などをもとに映像メディアの特性をいかして主題を生成している。</p> <p>c:作品や美術文化の表現の特質や様式、表現方法について理解を深めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・活動の様子</li> <li>・発言内容</li> <li>・完成レポート</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子</li> <li>・発言内容</li> <li>・鑑賞ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子</li> <li>・完成レポート</li> <li>・振り返りシート</li> </ul>

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度